

白門四八会

中央大学学会白門48会 会報8号
(題字：故 中央大学総長 高木友之助先生)

8

発行日 平成15年5月10日
発行人 森 雅 明
発行所 中央大学学会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学会事務局
TEL. 03-3219-6175
印刷所 (有)オルディ

白門四八会のホームページが公開されました

2003年2月1日(出)に、白門四八会のホームページを立ち上げました。
URLは、<http://www10.pla.la.or.jp/hakumon48kai>です。
ぜひ一度訪れてみてください。
ページ構成は四ページ立てで、トップページ、概要、活動、入会案内です。
トップページには、windowによるNEWを設けており、最新の情報を確認いただけます。
概要ページには、学部別の会員名簿を設けておりますので、

ご学友でまだ未入会の方がいらつしやいましたら、ぜひ入会案内ページからの新規申し込みをご案内ください。ハード印刷しての文書による申し込みは、幹事長あてにお送りください。
活動ページでは、最近の活動、地方支部、同好会の案内をしています。活動予定・報告では、総会・定例幹事会の開催予定、各同好会の企画等や、総会、各同好会の活動報告を三か月ごとの更新でお知らせします。行事予定については、必要に応じて

随時更新をしていく予定です。
これからもホームページの特性を生かした随時性、写真などを活用した、見やすくわかりやすいページの作成に心がけてまいります。
ホームページに関するご意見・ご要望は、トップページのメールによりお知らせください。
ホームページ公開までの経過報告
2002年9月12日
幹事会において、ホームページ

12月
四八会が作成したテキスト、写真により製作を開始し、年末には業者のサーバーに仮ホームページを立ち上げました。
2003年1月
細部の確認作業を進め、プロバイダーの選定および契約を行いました。プロバイダーはPDAにしました。
2月1日
白門四八会ホームページを立ち上げ、公開しました。
(文)石坂隆・法

同期Ⅱ仲間



福岡 悟
(理工学部卒)

五年前、友人から『同期会結成の準備会に参加しようと思う。君も推薦しておいたから一緒にやろう』との勧誘の電話があり、『いいよ』の一言で現在の白門四八会に関わることとなった。

電話の主は佐藤豊君(商)。当時、仕事の関係で入会した「不動産白門会」の幹事をお互いにしていたこともあり、会う機会も多かった。またこの時期、中大OBの経済界の重鎮たちが活動している「南甲倶楽部」にも入会させてもらっていた。この会では、六〇歳でも若く、まずは会のために雑巾がけから、と指導され、会合のたびに場違いと感じて緊張していたものだ。このため、自分でも退会しようと考えていたところであった。

こんなこともあり、気軽に同期生に会って、学生時代のことなどを肴に一杯やりたいと考えていたところだったこともあり、かなり楽しみにしながら積極的に参加した。

月一回の準備会も結構待ち遠しく、準備委員会後の懇親会が重なるたびに、学部が違っているにもかかわらず、集まっている仲間がまるで学生時代からの友人と勘違いするほど自然に融和でき、「同期とは理屈抜きでいいものだ」と感じられた。

その後今日まで、副会長として隔月一度の二役会や幹事会をクラブ活動感覚で、ほとんど負担を感じることなく四年を経過しようとしている。

この間、ホームカミングデー、記念植樹、ゴルフ会、旅行会など様々な催しに出席し、懇親を深めることができた。

初めて会ったとき、「この人が同期……？」と感じる人も、話すほどに飲むほどに仲間と感じてくる不思議な気持ちも、同期生という気安さがあるからだと思う。本当に、同期(四八会)とはいいもので、生涯の宝として大事にしたいと思っている。ただ残念なことがある。

ニュービジネス同好会は、当初考えていたビジネスモデルの構築のアイデアがなかなかまとまらず、今現在かけ声だけに終わっているのが現状である。今年中には発進できるようにしたいものである。

経済状態が不透明で先行きが見えないなか、今年四月勤務先の会社都合で合併し、個人的にも環境が大きく変化していくと考えられるが、このような時こそ『同期Ⅱ仲間』と考え、今後は何にでももう一歩積極的に参加してみようかと考えている。

働かない幹事ですが：青春の夢は見させて



吉澤 史子
(文学部卒)

病氣の子どもたちを守る会のボランティア活動の幹事を次の世代に渡し、ホッとしていた矢先、大学の友人から白門四八会発足に当たり名前だけの幹事を、という話がありました。二人の子どもたちから手が離れ、自分のことに目を向けようとしていた、まさにそんな時でしたから「名前だけなら……」と始めてしまった同期会参加でした。

幹事としての働きはチョコボヨボですが、段々と幹事会・同好会と足を運ぶ回数が増えてきているのはどうしてでしょうか？

「肩に力を入れなくていいところ……気取らなくていいところ……気楽に話し合えるところ……」。

私にとって今までにない場であり、今までにない仲間だからだと思っております。

この二五年間、幼稚園の長男の嫁として、園長として、日常生活においても、園関係の集まりにおいても、緊張の連続であり、息を抜くことなどほとんど忘れていましたが、四八会だけは私にその場を与えてくれたように思います。出かける時に洋服を選び、言葉づかいに気をつけることもなく、普通のおばさんになれるのです。

幼いころ、父が同窓会からほろ酔い機嫌で帰った日、寝言に友達の名を呼び、夢の中で同窓会を続けている父の穏やかな寝顔を見たことを、ふと思ひ出します。私にとっても、四八会は父の同窓会のようになりつつあるのでしよう。同時期に御茶ノ水・駿河台界隈の同じ場所、同じ時代の空気を吸い、同じ風の色を感じたということが、こんなにまで心地よいものになるとは、学生時代には思ってもいなかったことです。

「名前だけ……」で始まったことが、私にとって息抜きの場であり、青春の時に帰れる場であり、末長くありたい場になっている四八会です。

このごろは「働きのない幹事は辞めてください」と言われた時の言い訳を考えている私です。

ビジネスにプライベートに最適な国際電話サービス登場!

日短テレコム

高品質・超格安!

24時間いつでもアメリカへ1分

¥14

※一般加入電話からのみ可能

日短テレコム 堀井まで

9:00-17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

TEL: 03-3246-1208 FAX: 03-3246-1461

E-mail: rep@nittan-telecom.co.jp

お問い合わせ
ご相談は……

ひとり

ひとりが

たから

たからようちえん

園長 吉澤史子

〒167-0053 東京都杉並区西荻南1丁目12-12

TEL. 03-3333-9162 FAX.03-3331-8021

メンバーズボイス

地方発仲間行き

四八会ニュース

日々多忙



塚田 和文 (工学部卒)
長野県塩尻市在住

ら今まさに復活しようとしていることだから、すでに開幕完封勝利の野茂投手同様、石井投手には関心がある。

日本のプロ野球でも、5月で四〇歳になるジャイアンツの工藤投手が先日2安打完封・無四球・毎回の二三Kで二勝目、……「やるなあ」と思いつつこの原稿をまとめています。

さて、会員の皆様は「ずいぶん暇だなあ」と思われるだろう。そう、私は現在いわゆるフリーターならぬフリーマンなのだ。昨年6月末にてサラリーマン生活を休止。

7月……マイカー運転にて近畿・中国・九州地方ひとり旅(二週間)
8月……米国グラント・キャンオン、ラスヴェガス、ロサンゼルス家族旅行(一週間)
9月……マイカー運転にて北海道・東北地方ひとり旅(二週間・途中四日間は横田四八会幹事長と二人で利尻・礼文島訪島)

11月……マイカー運転にて北陸・中部・関東地方ひとり旅(二週間・途中11月15日には市ヶ谷キャンパスにてクラスメート八名で旧交を温める)
2月……米国サンディエゴ、ロサンゼルス家族旅行(一週間)

かねてやりたいと思っていた旅行を中心に、毎朝の朝刊が配達されるのを楽しみにし、なんと一面から入り(ちなみにわが家は読売新聞)、今まで見たこともないNHKテレビ朝の連続ドラマ「さくら」「満天」を欠かさず視聴。

思いついた書籍・雑誌の購読(買ったまま未読も多々あり)。写真撮影に東奔西走(芸術写真を志してはいない)。趣味のパソコンではないパソコンに、そうそうビデオや上映館での映画鑑賞等。

「常に物事前向きに」、人生八〇歳までならあと三〇年。慌てるな、と勝手に考えながらの多忙な毎日なのである。

しかし、そうはいっても外はそろそろ春真つ盛り。娘二人もお年ごろ。家内に愛想を尽かさねないうちに仕事探しに行かなければなあ……でも、あるかなあ、仕事?

【追伸】私の出身校に長年居着いていた犬・クロに愛情を当てた『さよならクロ』という映画(監督・松岡錠司、主演・妻夫木聡・伊藤歩、シネカノン配給)が、6月21日から当地松本市より順次上映されるので、興味がある方はぜひご鑑賞を。

忘年会を開催

第二九回幹事会を兼ねて、2002年12月12日(木)、中央大学駿河台記念館一階「フリオール」で白門四八会忘年会(参加二六人)を開催しました。

当日は白門四八会ホームページの立ち上げに伴う掲載内容の最終確認を行うとともに「箱根駅伝応援同好会」の新倉会長以下同好会員が、目前に迫った1月2日、3日の箱根大平台での応援についての決意と抱負を、元氣よく語ってくれました。

(文)横田利久・商

新年会を開催

第三〇回幹事会を兼ねて、2003年1月14日(火)、中央大学駿河台記念館近くの「藩」で白門四八会新年会(参加二〇人)を開催しました。

当日の話題の中心はやはり箱根駅伝応援同好会「の面々」による応援結果の報告。

当日の応援は「北朝鮮に拉致された中大学生を救う会」(代表幹事・渡部一実君・法学部四年)と連携して行ったことも報告されました。

(文)横田利久・商

SHUNLAB 病院・福祉施設はじめ住宅・商業ビルの
企画設計・監理およびコンサルティング

代表取締役 **細谷 教雄**

一級建築士事務所・技術コンサルタント
有限会社シュンラポラトリー
(事務所) 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-22-46
ザ・テラス503号室
☎03-5386-8631 FAX.03-5386-8632
e-mail:michio.hosoya@nifty.ne.jp

株式会社 **ディスカバリー**
～企画・編集から物流まで～

代表取締役 **島崎 修**

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1-3-5
TEL.03-3295-3060 FAX.03-3295-3069
URL: http://www.wdiscovery.com
e-mail: eagle@wdiscovery.com
ie-mail: 09031386419@docomo.ne.jp

深大寺と井の頭公園で花見のはしこ
地ビール&イタリア料理を味わう観桜会

写真同好会・徘徊の会・グルメ同好会

3月29日(土)、一三名の会員参加のもと、「観桜会」が開催された。

JR吉祥寺駅南口改札口では新倉副幹事長が、京王線調布駅北口改札口では江川副会長が、参加者を出迎えて、まずは昼食場所の深大寺山門脇「一休庵」へバスで案内される。

昼食では、お蕎麦セットに地ビールの「深大寺ビール」や追加のビールで盛り上がる。早くも予算オーバーになりそうで幹事が慌てるが、時すでに遅く、わいわいがやがやと收拾がつかない。

昼食後、名刹深大寺本堂前で全員の集合写真を撮影する。

その後、神代植物園に向かい、三分咲きの桜やそのほかの花の写真を撮る写真同好会の会員、武蔵野の香りを味わいながら散策する会員たちが、それぞれ有意義に過ごした。

その後、バスで吉祥寺に移動し、花見客で賑わう井の頭公園を散策するが、真面目に写真を撮る写真同好会の足が遅い。

それでも時間どおりにイタリア料理「クチャーナ」に到着し、懇親会となった。

美味しいイタリア料理とイタリアワインで、皆満足して再会を約束し、お開きとなりました。

幹事さん、ご苦労様でした。
(文)細谷教雄・理工

釣り好き日誌
沖釣り三昧

釣同好会

2002年の年納めの釣り。クリスマスも過ぎた12月29日(日)のアジ釣り。サマライ。

白門釣楽会会員の参加を得、総勢一〇名。乗船したのはなじみの金沢八景「米元丸」。参加者が一〇人そろったので仕立てとなる。出船は七時三〇分。

この時期には珍しく風もさほどなく、絶好の釣り日和。めいめい釣り座を確保。観音崎沖へ三〇分ほど船を走らせる。船長の合図で釣りはじめる。しかけは、アンドンビシ一三〇号、片天秤二〜三本針。

参加者全員の釣果は、アジ一九八尾、サバ七五尾、その他。ビール片手にとても楽しい、また満足した釣行となる。そして、アジ刺し、タタキ、シメさばの絶品だったことか！

2003三年の年始めのためし釣り。

2月22日(土)、カワハギ釣りに参加。参加者は三人のみ。乗船したのは腰越港「池田丸」。釣りは七人、出港は七時。

エサ取りの名人のカワハギ、皮を剥いたら身が少しも残らないようなカワハギ一枚あがる。

その後アタリまったくなく、沖上がりの時刻ばかりが迫る。外道とはいえ石坂さんの釣った型のよいカサゴは別格。そのほかはトラギスなど。美味しいカワハギの肝和えの刺身は夢と消えた。

3月21日(土)、アジ釣り。

白門釣楽会会員の参加者を含めて総勢六人。乗船したのは昨年暮れと同じ「米元丸」。観音崎沖八〇分前後。うねりが多少あり、潮具合が悪いのか食い渋る。沖上がりまでポイントを何回となく移動。ビシを投入。少し数を伸ばす。

幸いにして全員ツ抜け。鈴木さんが一六尾でトップ、船中の竿頭が一七尾とあまりふるわない釣行だった。次回に期待したい。

(文)石田雅美・文

立川マラソンを応援
声援に中大選手奮闘

学生スポーツ応援同好会

3月9日(日)、昭和記念公園で行われた第二回立川マラソン大会(兼ユニバーシアード選考会)の応援に行ってきた。旧米軍跡地というだけあって、何の障害物もなく、しかも早朝ということもあって、寒風吹きすさぶなかでの応援となりました。

まず三ヶ地点で、酔った勢いで作ったとは思えない立派な横断幕(一ページHP参照)を持ち、おそろいの帽子をかぶり、小旗を手にして準備完了。この時点で参加者七人の姿はかなり目立つ応援団になっていました。

スタートから数分でトップグループのなかの元気な原田君の姿を確認しました。

次にゴール地点に移動し、選手を待つことになりました。横断幕を見て「僕も中大出身なので」と、まったく見ず知らずのご夫婦も合流しました。

一位で原田君が走って来ました。大声で声援！ 私たちの目の前で一人抜きました。ゴール直前にも一人かわし、九位でゴールしました。

その後も中大生がゴールを目指して走って来るのですが、残念なことに名前がわかりません。仕方なくゼッケン番号や「チューダイ！」と声をかけました。



トップ集団で走る原田選手(中央Cマーク)

同好会活動報告

あなたも参加してみませんか

来年はゼッケン番号からすぐ
名前がわかるようなアンチョコ
が必要かもしれません。

私は「学生スポーツ応援同好
会」に初参加でしたが、とても
楽しく、また、久々に興奮した
時間を過ごすことができました。

(文Ⅱ平墳裕子・商)

【編集部から】今回立川マラソ
ンの記事は行事初参加の平墳さ
んにお願ひしました。平墳さん
も書いていますが、四八会の行
事は初参加でも懐かしい友達に
再会したような雰囲気だから
楽しめます。まだ参加していな
い方もお気軽に参加してくださ
い。大勢の同期生がお待ちして
いますよ！

さわやかな感動 ラグビー応援の魅力

学生スポーツ応援同好会

2002年度のラグビー部は、
9月の開幕以来三連勝と絶好の
スタートでしたが、これまで一
〇連勝と相性のよかった東海大
戦のよもやの敗戦から歯車が狂
い、その後は法大に六一対〇、
関東学院一一六対〇と屈辱的・
歴史的な大敗を喫して、大学選手
権出場どころか一転して入替戦
の危機に。

わが同好会がかねてより応援
を予定していた11月24日(日)の対
日大戦が、選手権か入替戦かの

明暗を分けることになり、気合
を入れて応援に向かいました。

関東学院戦の敗戦から二週間、
OBそして小野田主将をはじめ
とした四年生がチームを精神面
から立て直したのが功を奏した
のか、この日は練習時点から気
迫に溢れ、中大本来の鉄壁のデ
イフェンスで四九対一四と日大
を圧倒。見事四位を確保、選手
権出場をきめました。

選手権一回戦は敵地大阪での
対京産大戦。戦前の圧倒的不利
予想を覆し三九対一七と勝利し、
迎える二回戦は関東学院が相手。
何とかあの屈辱の大敗の雪辱を
と願ひ、急遽国領副幹事長と応
援にかけつけました。

寒い曇天の日でしたが、秩父
宮ラグビー場の中大応援席だけ
は熱気に溢れ真夏状態。選手も
それに応え前半一〇分には関東
学院戦三試合ぶりの得点となる
先制トライをあげ、ボルテージ
は上がる一方。その後も怒濤の
攻撃を伝統の「炎のタックル」で
はね返し、楽勝と踏んでいた関
東学院応援席も顔が引きつり、
これはひょっとすると悪夢(中
大からは奇跡)がとの雰囲気
が漂い始めた前半二四分の初トラ
イの時は、選手権優勝を決めた
ような大声援があがったほど王
者を苦しめる展開でした。最後
は地力の違いが出て七対四〇で
敗退しましたが、見ごたえのあ

る試合でした。

勝つつもりで臨んだ選手諸君
には悔いの残る試合だったので
しょうが、試合後号泣する姿は
ここ数年の淡白だった中大には
見られなかった光景で、まさに
感動的でした。森新主将以下残
る選手はあの涙を忘れず、きつ
と今季の試合につなげてくれる
はずです。

毎回ラグビー応援にみえる方
は少ないのですが、ラグビーは
試合開始から最後まで気の抜け
ない緊張感に溢れ、見る者にと
つても力が入るスポーツです。
そして試合後は勝っても負けて
もさわやかな感動を与えてくれ、
明日から俺も私も「頑張ろう」
という気にさせてくれます。

わが中大ラグビー部は来年初
部八〇周年を迎え、優秀な選手
が入部し、今季は大いに期待で
きます。「お正月は国立競技場
(大学選手権準決勝)で」を合
言葉に、今年はずいぶん大勢の方の



対関東学院大戦

応援をよろしくお願ひします。

(文Ⅱ金子健治・法)

二千級級の山に挑戦 大菩薩登山を敢行

ハイキング同好会

2002年11月16日(土)、新宿
発の特急にて塩山に向け、わい
わい楽しく五名で出発。途中八
王子にて榎本さん、小林さん、
若狭さんの三名が合流。

高齢者?への配慮か、予約
されたタクシー二台に分乗した
八名は峠の中腹まで一気に移動
しました。

さあ登るぞ!との勇ましい
かけ声で登り始めると、一気に
汗が噴出し、防寒の厚着のいで
たちからどんどん玉ねぎの皮を
剥ぐように薄手になりました。

途中で小休止したもの、女
性を含め全員がネをあげずにが
んばり、一時間の直登区間を何
と五〇分弱ほどで登り、まだま
だ体力は皆さんありそうです。

大菩薩嶺に到る尾根伝いは、
見事な霧水の銀世界であり、わ
れを忘れて歓声をあげ、しばし
うっとりとした見とれてしまいま
した。あいにくの曇りで残念なが
ら富士山の眺望は断念しました
が、霧水が見られたので大満足。
峠の昼食では、急速に体が冷
えてきましたが、森会長の心配
りのお茶とウイスキーが振る舞



大菩薩峠にて

われ、皆体の芯から温まりました。
森さんの荷物の大半は重い
水とコンロであり、次回からは
各自それぞれ水を一リ以上持参
しよう、反省しきり。

下山後は、恵林寺やら、塩山
名物の枯露柿の作業風景の見学
やら、土産の物色やらを行い、
下山祝いに塩山駅前の「夢野屋」
にて甲州名物の「ほうとう」を
肴に大いに盛り上がりました。
ひとえに森会長の周到な準備
と運営の手腕のおかげと感謝、
次回が楽しみです。

(文Ⅱ小野塚喜代一・理工)

写真勉強会で

ポルトガル料理を堪能

写真同好会

2003年3月15日(土)、写真
同好会では勉強会を実施しまし
た。会場は会員の吉澤さん宅。
「たから幼稚園」の保育室をお借
りました。参加者は八名と、
いつもの倍以上。

これまでに各会員が撮った写真を持ち寄り相互評。構図やシャッターチャンスのとらえ方などを勉強しました。

宵闇が迫るころには荻窪駅前の『海と森』で、会友の堀井・新倉両氏も交えてポルトガル料理とワインに舌鼓をうちました。

(文) 榎本真一・文

世界を舞台上に活躍する 冒険家九里氏の講演会



国際交流同好会

本年度は2002年12月3日(火)に、千葉市民会館で冒険家・九里徳泰に講演をお願いした。

九里氏には、すでに6月の総会で講演していただいていたが、もう一度聞きたいとの声が多く、横田幹事長の尽力で実現した。九里氏は冒険家・文筆家として広範な活躍をされており、NHKのアウトドア番組等にも取り上げられ、山と溪谷社から様々な本(注)も出されている。

さらに氏の冒険談は「アブリコット」という高校の英語の教科書にも掲載されており、参加者には千葉県内の高校の先生方

の姿が目立った。それ以外では、国際協力事業団東京国際センター、(財)国際コンベンションビューロー、PIEE(国際教育交流協会)からの参加をいただき、参加者は合計四人だった。

現在中央大学研究開発機構客員研究員の九里氏は、オーストラリアに奥さんとまだ幼い息子を連れてでかけた話をされた。

自転車のハンドルの前に特注バスケットを取り付け、息子をそのバスケットに乗せて旅したという。トラック・コンボイがあまりにも長くて驚いたそうだが、長くてカーブが曲がれず、直線道路しか走れないトラックだという。ユーモア溢れる話で会場には笑いが絶えず、もっと聞きたいという参加者も多く、大好評であった。別の機会にまた呼びたいとの声もあるほどで、尽力いただいた横田幹事長に感謝の意を表したい。

(文) 小林裕・文

【注・九里氏著作『チベット高原自転車ひとり旅』『ブータン自転車旅行』『人力地球横断』(山と溪谷社)】

「邂逅」出雲・ 伊勢駅伝の出会い

箱根駅伝応援同好会

人生も半世紀を過ぎると様々な出会いがあるものです。



伊勢駅伝5区での応援

幼いころから大勢の人たちと関わり、今日までいろいろな意味で支えられ、またお世話になったことを思い起こしました。

白門四八会の楽しい仲間たち、2002年10月の出雲で「神伝」応援団長の丹羽野大先輩をはじめとする中央大学島根学芸会松江支部の方々、そして11月の伊勢駅伝の応援での中央大学父母連絡会の方々との出会いなど、ある不思議な感じがします。

中央大学の卒業生・在学生というだけで、出会った瞬間から「旧知の友や先輩後輩」としてお互いが心を開き、受け入れる。

出雲駅伝・伊勢駅伝に参加して、「中央大学に入学し、かつ白門四八会に入会し、楽しい同好会活動」にも参加して本当によかったなあ」と改めて思いました。

松江支部の方たち(約一二〇名)と食べた出雲そばの味、スタート地点での大応援、愛知県父母会の伊佐治支部長や小畑さんのご好意など決して忘れるこ

とはないでしょう。皆さん、ありがとうございました。



島根学芸会の方々

最後に、駅伝同好会の重量機関車・新倉会長、これからもみんなを引っ張って行ってください。よろしくお願ひします。

(文) 成田清治・法

ブルーリボンを胸に 箱根駅伝を応援

箱根駅伝応援同好会

1月2日(木)午前五時三〇分、スタート地点の大手町に向かう。金子副会長の提案で、いつもの中大応援団が陣取るUFJ銀行前からスタートを切る選手たちが見通せる応援場所を確保するため、三〇分ほど早い出発となった。

さすがにまだ辺りは暗く、例年より寒いようだ。六時三〇分、エントリー掲示板前に場所を確保。だれもが興味津々のエントリー変更、すぐに押し合いへし合いの大混雑に

なった。中大は一區、三區、五區と往路で三名ものエントリー変更だ。五区を予定していた伊勢でも五区を走った新鋭中村選手が、体調を崩したとの情報が入ってきた。

午前八時スタート。最初の左折、先頭を切って曲がっていくのは、今年もわが中大だ。

一區は実績のある池田選手、何とかいい位置で二區の藤原主将に棒をつないでくれるだろう。

新宿駅で「北朝鮮に拉致された中大生を救う会」の渡部代表が参加。北朝鮮に拉致された当時中大生だった蓮池薫さんから拉致被害者救出運動を、平成10年より行っている会の第三代代表で、

法学部四年の現役生。拉致被害者全員救出のシンボルであるブルーリボンを箱根駅伝でも展開しようとのことで、急遽大平台応援団に参加されることになった。森会長、堀井幹事、長谷川幹事も早速ブルーリボンをつけてロマンズカーに乗車する。

池田選手は順位こそ九位だが、まったく問題ないタイム差でエース藤原主将につなぐ。ほどなく横浜に陣取る別働隊(藤原追っかけ班)の佐藤愛子副会長・成田幹事より携帯に電話が入る。さすがに藤原、じわじわと順位を上げトップ集団に追いついたという。日大・山学大がトップ集団から遅れ、駒澤のエース松

下選手との一騎打ちになったが、わがエース藤原終盤で駒澤を突き放す。トップで三区池上副将に襷が渡る。

渡部君も時々携帯で蓮池さんに駅伝情報を入れている。テレビ観戦で母校の応援をされているとのことだが、拉致された1978年にはテレビ放映もなく、日体大の新宅、早稲田の瀬古が活躍していた。四半世紀の時の重みをいまさらながら痛感する。

池上副将もトップの勢いで快走。例年はない好調な往路だ。

箱根登山鉄道で大平台に到着。井沢幹事、水野幹事、井上氏の設営先遣隊の設営も準備万端なのだが、「好事魔多し」。定位置のテレビアングルとブルーリボンの大きさまで計算したヘアピンカーブの内側が立ち入り禁止場所だ。

学生駅伝選手ブルーリボン着用の要請を、競技規定を楯に



往路応援後静かな昼食会を終えて

却下し、さらに……。よほど中大大平台応援団とブルーリボンを恐れている勢力が、陸連関係者のなかにいると思われる(会報につき穏便な表現)。

白門五〇会、不動産建設白門会も集結。坂本副会長、小林秀男幹事、小田島幹事ご夫妻とお嬢さん、菊田会員、伊藤先輩ご夫妻、箱根芸者のわかめ姐さんとレギュラー陣もそろった。

四区の池永選手にトップで襷が渡る。山登りで先行ランナーとのタイム差を計測する係の小田島幹事は、トップ通過の場合だれにタイム差を知らせたらいのか悩んでいる。池永選手は堅実な走りながら三位に順位を落としたとのこと。ここぞ！中大大平台応援団の気合いの見せどころ。

だが、けさ五区にエントリリー変更をした高橋選手が大平台を通過していくその顔が苦しそうだ。「高橋よ、何とか襷をつないでくれ」の願いが届くのか悲痛な走り。こちらも必死の応援。撤収作業中、往路一二位の報。伝統のCマークをつけていなかっただけで途中リタイアだったろう。「高橋よ、よくぞ頑張った。ありがとう」の思いと「山を制する者が箱根を制す」の思いが交錯する。

いつもより静かな昼食会。最多優勝、最多出場、最多連

続出場、テレビ放映以来一六年連続五位以内、区間最下位なしの伝統。わが応援団も挫けてはいない。翌朝、来年の宿泊予約を済ませ大平台に向かう。

国領応援団長、わかめ副団長による応援練習。

六区山下の野村俊輔選手は区間賞候補だ。ぐんぐん順位をあげて大平台に赤いCマークの「白い稲妻」がやってきた。他

校選手とは明らかにスピードが違う。国領団長の他校応援団とのエール交換のおかげか、大平台に「シユンスケ」コールが響き渡る。みぞれ混じりの悪コンディションのなか、五八分台で区間賞の快走。

七区は岡本選手がつかなぎ、八区の家高選手も期待以上の力走、シード権確保を確実なものとしてさらに上位を狙える勢いだ。九区原田選手、十区河合選手とつかなぎ、総合五位という結果で中大の伝統は守られた。

結局、ゴールの大手町まで応援に行ってしまった。

【後日談】1月11日、「救う会」の渡部代表が、全日本学生弁論大会で自身の救出運動の経験を語り、最優秀賞の「土光杯」を獲得したとの報あり。まさに中大は文武両道。一一区でトップに立った。この勢いで来年は総合優勝だ！

(文)新倉利明・経済



蓮池薫さんと会食

箱根駅伝応援同好会

3月14日(金)、「拉致被害者」の蓮池薫さんご夫婦が二五年ぶりに母校中央大学の多摩キャンパスを訪問された。

その後、神田駿河台の中央大学記念館で行われた「中大関係者との夕食会」にて、蓮池ご夫妻は「箱根駅伝応援同好会」のブルーリボン運動展開などについて感謝の意を伝えたい」と、「救う会」の渡部代表を通じて当同好会に申し入れをされた。そこで急遽代表として新倉が夕食会に参加。大学職員である杉本監査も同席した。

蓮池ご夫妻は、昨年贈呈した白いベンチコートを愛用していると礼を述べられた。

まだご家族が北朝鮮から帰国できない現状であり、阿部理事長もあいさつのなかで「拉致被害者全員救出」の決意を新たにされた。身の引き締まるハワイトデー(白門の日)であった

(文)新倉利明・経済

吟醸生原酒 **六番や**

720ml×2本入り 専用箱、関東圏宅配料、
3,600円 クール代、消費税込み

プライベートラベル
作成!

お申込みは **新倉酒店**
AM10:00~PM10:00 毎週火曜休み
東京都武蔵野市境南町2-5-8
TEL.0422-31-4472 FAX.0422-33-0666

川島産業株式会社

代表取締役 **川嶋直人**

本社 東京都中央区新富1丁目6番10号
東京営業所 東京都中央区新富1丁目4番6号
〒104-0041 電話 東京(3551)9521~5番
FAX 東京(3553)2919番



第28回幹事会

日時…2002年11月12日(火)
場所…中央大学駿河台記念館

議事…(1)会員の維持・拡大を念
む今後の活動計画について
・今後の同好会活動日程等につ
いて確認した。

・会費長期未納入者は、やむを
得ず退会処理も可能なよう、
次回総会で会則を整備するこ

ととした。

(2)白門四八会ホームページの開
設準備状況について

・ホームページの開設に当たり、
掲載内容を確認した。また、
関連してメーリングリスト導
入の際のルール等について協
議した。

第29回幹事会(忘年会)

日時…2002年12月12日(木)

場所…中央大学駿河台記念館
レストラン「プリアール」

参加者…二六名

議事…(1)二〇日後に迫った箱根
駅伝に向けて、箱根駅伝応援同
好会からの決意表明が行われた。

第30回幹事会(新年会)

日時…2003年1月14日(火)

場所…駿河台下「藩」
参加者…二〇名

議事…(1)箱根駅伝応援同好会の
応援結果報告が行われた。

第31回幹事会

日時…2003年3月12日(木)

場所…中央大学駿河台記念館
議事…(1)第五回総会の開催準備
について

・6月14日(土)に、新棟が完成し
た理工学部で開催することと
した。
(2)任期満了に伴う次期役員を選

出方針について

・前回改選時に申し合わせた
原則に基づき、次回二期目の
方は引き続きお願いし、す
でに二期を終える方は交代する
方向で調整することとした。

(3)会報第八号の発行について
発行方針と予定を確認した。

第7回二役会

日時…2003年4月12日(土)

場所…中央大学理工学部校舎
議事…(1)第五回総会の開催準備
について

・総会の開催準備事項と当日の
運営内容を協議した。

(2)次期役員の出方針について
前回幹事会で協議した次期役
員の選出方法を確認した。

第32回幹事会

日時…2003年4月12日(土)

場所…中央大学理工学部校舎
議事…(1)第五回総会の開催準備
について

・総会の開催準備事項と当日の
運営内容を協議した。

(2)次期役員の出方針について
前回幹事会で協議した次期役
員の選出方針を確認した。

会員動向

会報七号でご報告以後に動き
のあった会員の方。

〈退会〉

富田 救さん



白門48会は複数の幹事の合議
で運営されています。会を楽し
く盛り上げていくのも、幹
事さんの存在があればこそ。幹
事になれば、また別の楽しみ方
もでき、人生に張りを与えてく
れます(二ページエッセイ参照)。
60名の幹事枠には、まだまだ余
裕があります。48会では幹事さん
募集しています。あなたも幹事
になって、同期会活動をより積
極的に楽しんでみませんか。

会費納入についてのお願い

中央大学白門48会会計担当

会員の皆様には「白門48会」の活動に格別のご高配
をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、会の運営は会員の皆様の会費によるてまかな
われております。会費は、年会費3,000円です。3年ある
いは5年分を一括納入いただいた場合には、割引措
置があります。すでに会設立当初に3年分の会費を一
括納入(入会金を含めて1万円)いただいた方々も、
4年を経過したため、昨年度からは、改めて会費をご
納入いただいております。

つきましては、未納の方には会費納入のお願いの文
書と振替用紙を同封いたしましたので、どうかご納入
くださるようお願い申し上げます。

なお、長期の会費未納入の方につきましては、誠に
残念ではありますが、退会処理をさせていただけるよ
う、本年6月の総会で会則を改正する準備を進めてお
りますので、重ねてよろしくお願いたします。

なお、銀行振込ご利用の場合は、下記までお振り込
み願います。

三井住友銀行 阿佐ヶ谷北支店 普通預金7459559

「白門48会 会計 国領義男」
(ハクモンヨンハチカイカイケイコクリョウヨシノ)

白門48会連絡先

住所・勤務先変更、新規会員紹介、同好会活動、お
問い合わせ等、何でもご連絡ください。

白門48会幹事長 横田 利久

中央大学経理研究所事務室勤務

〒162-8473 新宿区市谷本村町42-8

TEL. 03-5368-3643 FAX. 03-5368-3645

Eメール rikyu@tamajs.chuo-u.ac.jp



あいおい損害保険株式会社 代理店
あいおい生命保険株式会社 代理店
オフィス モリ

森 雅 明

〒336-0931 さいたま市原山2丁目5番12号
TEL. 048-882-6254
FAX. 048-882-6100
E-mail:mmmori@jasmine.ocn.ne.jp